

## 令和2年度第2回中津川市公共交通会議 議事要旨

日 時 令和2年11月24日(火) 14:00～14:45  
場 所 苗木交流センター ホール  
出席者 委員22名(うち代理出席9名)、事務局3名、傍聴者1名

### ■開会

### ■会長あいさつ(大井副市長)

### ■報告

#### 報告1 東鉄バス 中津川線・蛭川線の撤退について

・報告1について説明(事務局)

#### 【質疑・意見等】

○林委員代理(東濃鉄道株)

- ・急激な乗務員不足により路線維持が困難になっている。
- ・ダイヤの見直し、設備改善、乗務員の採用活動に取り組んでいるが、赤字路線を廃止し、限られた乗務員を収益の見込める路線に重点的に投入していく必要がある。

○古田委員代理(岐阜県)

- ・これまでに岐阜県地域公共交通協議会東濃地域分科会小部会で協議を行ってきた。
- ・恵那市、中津川市での代替手段が確定したのち、岐阜県地域公共交通協議会幹事会で協議をしていく。
- ・岐阜県地域公共交通協議会で協議が調えば、廃止予定日の30日前までに東濃鉄道株が岐阜運輸支局へ廃止届出がなされることになる。

### ■議題

#### 議題1 北恵那バス 坂本三坂線の新設について

・議題1について説明(北恵那交通株)

○恒川委員(北恵那交通株)

- ・コロナ禍で乗合事業は厳しい状況ではあるが、中津川市の公共交通を担う事業者として市民の足を守るため、新設を行うことになった。

【質疑・意見等】 なし

【採決】 承認

#### 議題2 蛭川地区コミュニティバスの再編について

・議題2について説明(事務局)

#### 【質疑・意見等】

○伊藤委員代理(中部運輸局岐阜運輸支局)

- ・高校生便について
  - ①1回のみ利用は想定しないのか?
  - ②どのような大きさの車両を用いるのか?

③どこの高校への利用を想定しているのか？

○事務局

①定期的な利用が見込めないと事業継続ができないため、定期利用を想定した運行として  
いる。

②運行受託事業者が利用者数に応じてマイクロバスまたは8人乗り車両を選択する。

③美乃坂本駅へ接続することで中津川市内の高校のほか、恵那方面の高校にも通うことが  
できる。

【採決】 承認

### 議題3 令和3年度生活交通確保維持改善計画の変更について

・議題3について説明（事務局）

【質疑・意見等】 なし

【採決】 承認

### 議題4 地域公共交通確保維持改善事業に関する自己評価について

・議題4について説明（事務局）

【質疑・意見等】 なし

【採決】 承認

■議事終了

■閉会